

味と品質追求に心血注ぐ

○…「本物をお客さまに味わっていただきたい」と話すのは、あられを製造する服部製菓舗社長の服部一成さん。同社は味付けなど製法にこだわった高級あられ「二段仕込み」シリーズを展開。他社に比べ「単価が3倍高い」同シリーズは生産量で全アイテムの4割を占める主力商品。関東地方のスーパーを中心に販路を拡大している。

○…2008年の発売から数年間は高い価格がネックとなり苦戦を強いられた。販売戦略の見直しも迫られたが、服部さんは、だしの種類や餅のつき方を工夫するなど味と品質の追求に心血を注ぎ、価格の見直しは考えなかったという。「高くてもおいしい



ものを提供したい」という、ぶれないこだわりが顧客の心をつかんだ。今後の目標について「『二段仕込み』のブランド力を高めたい」と話し、さらなる販売増に努める考えだ。

ロビー

(桑名)